

スマートセンサシステム アプリケーション 簡易手順書 (明かり編)

Ver0.0

2024年11月8日

Innovation and Trust
JUST.WILL

1. 開始と終了

(1)開始

SSリーダの電源を入れます。

しばらくするとアプリケーションが自動で起動します。

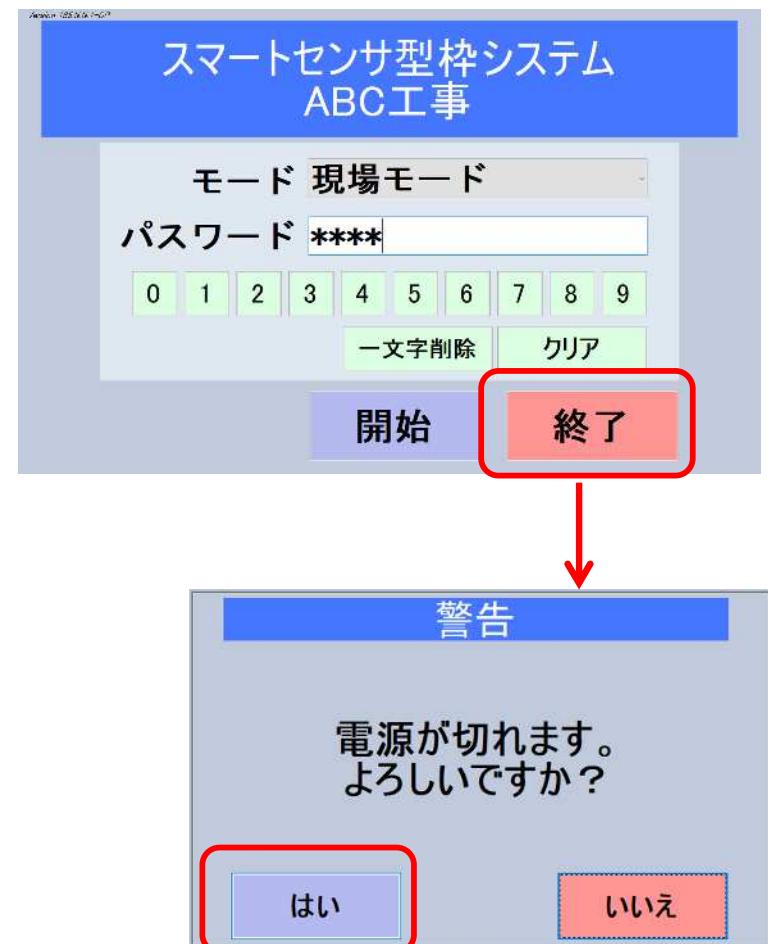
それまで、何も操作せずに待ち下さい。

起動画面⇒パスワード「1111」⇒「開始」

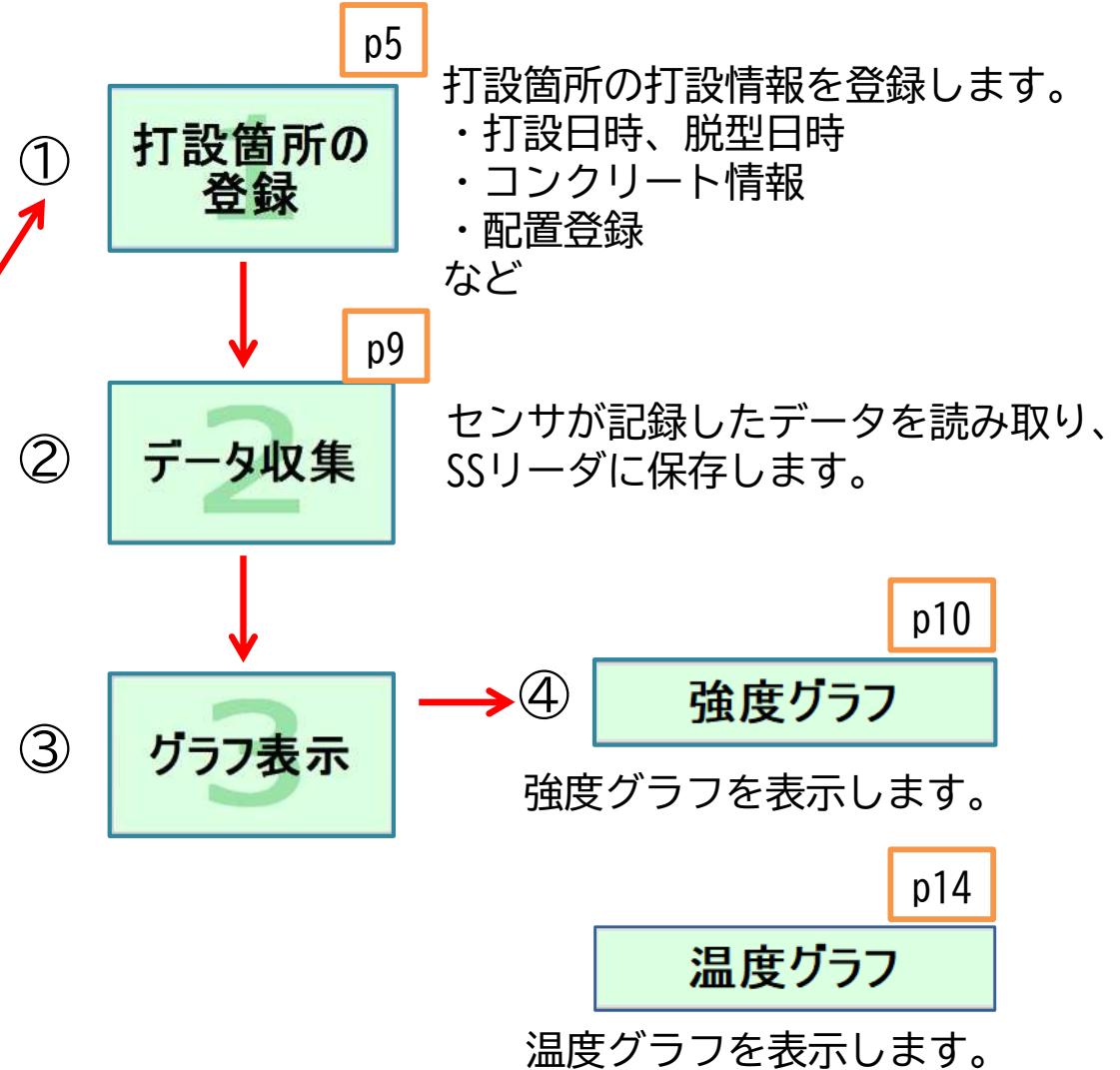


(2)終了

起動画面⇒「終了」



2. 操作の流れ



3. 打設箇所の登録 - (1)雛形をコピー

出荷時にセンサ等の情報が登録された雛形をコピーし、これを変更します。

スマートセンサ型枠システム
ABC工事

モード 現場モード

パスワード ****

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
一文字削除 クリア

開始 終了

現場メニュー

打設箇所の登録 1
データ収集 2
グラフ表示 3

現在温度
通信設定
戻る

打設箇所登録

絞込条件
現場名: ABC工事
打設箇所: ベース
打設日: 2024/09/16 08時
センサ台数: 6

打設箇所
新規作成
追記・編集
コピー (highlighted)
削除

一覧から「ベース」を選択⇒「コピー」
※「ベース」は出荷時に雛形として作成しています。
※2回目からは、前回の打設情報のコピーを推奨します。

戻る

打設箇所登録

絞込条件
現場名: ABC工事
打設箇所: ベース
センサ台数: 6
打設日時: 2024/09/16 08時
ABC工事 ベース
ABC工事 ベースコピー

打設箇所
新規作成
追記・編集
コピー
削除

一覧から「ベースコピー」を選択⇒「追記・編集」

戻る

3. 打設箇所の登録 - (2)打設情報を入力

コピーした雛形を、実際の打設に応じた内容に変更します。

打設箇所のセンサー一覧		センサ追加	センサ削除	センサ名称
センサID	データ範囲			
1 N106	2024/09/11 16:00 ~ 2024/09/25 09:00			
2 SS-01	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00			
3 SS-02	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00			
4 SS-03	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00			
5 SS-04	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00			
6 SS-05	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00			

実際に設置したセンサ

不要なセンサがあれば削除します。
 一覧からセンサ選択⇒ センサ削除

打設箇所名 : 例) 柵A1

打設日時、脱型日時

セメント

28日強度

強度判定値

打設箇所情報

現場名: ABC工事

打設箇所: 柵A1

打設日時: 2024/09/16 08時

脱型日時: 2024/09/18 08時

セメント: 普通ポルトランドセメント

28日強度: 24.0 [N/mm²]

強度判定値: 2.0 [N/mm²]

日付入力

2024年 09月 18日 08時

確定 **キャンセル**

普通ポルトランドセメント

- 普通ポルトランドセメント
- 早強ポルトランドセメント
- 中庸熱ポルトランドセメント
- 低熱ポルトランドセメント
- 高炉セメントB種
- 高炉セメントC種
- フライアッシュセメントB種
- フライアッシュセメントC種

28日強度の入力

24.0

呼び強度、又は配合強度を入力します。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 .

クリア **確定** **キャンセル**

確認

保存します。
よろしいですか？

はい **いいえ**

強度判定値入力

2.0

呼び強度、又は配合強度を入力します。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 .

クリア **確定** **キャンセル**

3. 打設箇所の登録 - (3)配置情報の登録

配置情報を登録すると強度・温度のカラー分布を見る事が出来ます。

打設箇所のセンサー登録(追加)

センサID	センサ名	データ範囲
1 N106	N106	2024/09/11 16:00 ~ 2024/09/25 09:00
2 SS-01	SS-01	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00
3 SS-02	SS-02	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00
4 SS-03	SS-03	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00
5 SS-04	SS-04	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00
6 SS-05	SS-05	2024/09/11 15:00 ~ 2024/09/25 09:00

打設箇所情報 センサに関する項目

センサ台数: 6 台

センサID読み取 配置情報入力

選択センサグラフ

データCSV保存 一覧PDF保存

配置情報の登録・確認

パターン[1] 設置箇所名:

オンドミール (オプション) がある場合

配置クリア

凡例: センサ オンドミール

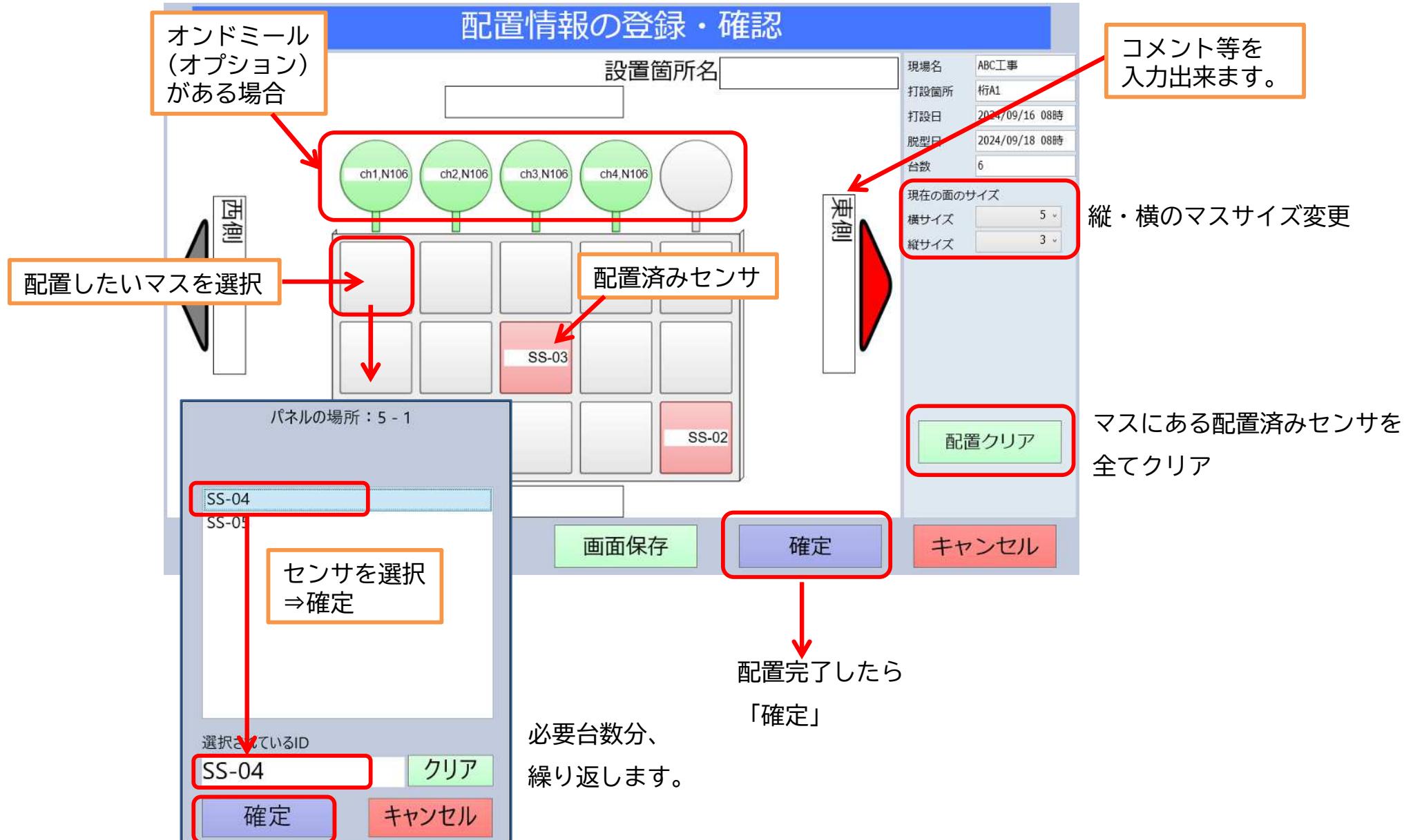
画面保存 確定 キャンセル

出荷時に雛形に登録された
配置内容が表示されます。
これを変更します。

3. 打設箇所の登録 - (4) 実際の配置に変更

出荷時に雛形に登録された配置内容を、実際の内容に変更します。

配置したいマスを選択し、センサを配置していきます。



4. データ収集

センサが記録したデータを取り込みSSリーダに保存します。

センサID	読取状況	データ範囲
1 SS-01	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
2 SS-02	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
3 SS-03	2/4	
4 SS-04	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
5 SS-05	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
6 SS-06	1/4	
7 SS-07	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
8 SS-08	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
9 SS-09	3/4	
10 SS-10	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00
11 N114	4/4	2021/03/06 09:00 ~ 2021/03/07 10:00

読み取りが始まったセンサが順次一覧に表示されます。

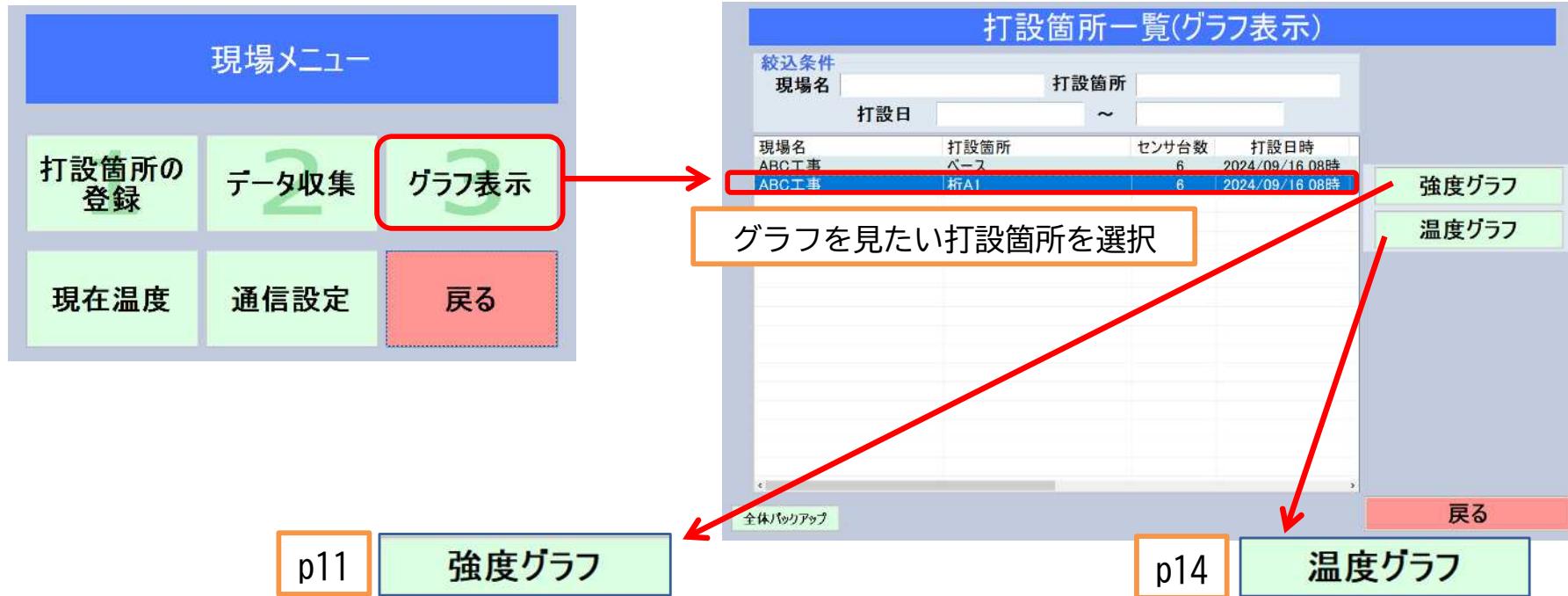
読み取り中は読み取状況欄の値(分子)がカウントアップし、データ範囲は空白です。

読み取りが完了するとカウントアップが止まり、データ範囲に読み取りした日時範囲が表示されます。

全てのセンサが読み取り完了するまで、しばらく待ちます。

5. グラフ - (1)グラフ表示

データ収集でSSリーダに保存済みのセンサデータからグラフを表示します。

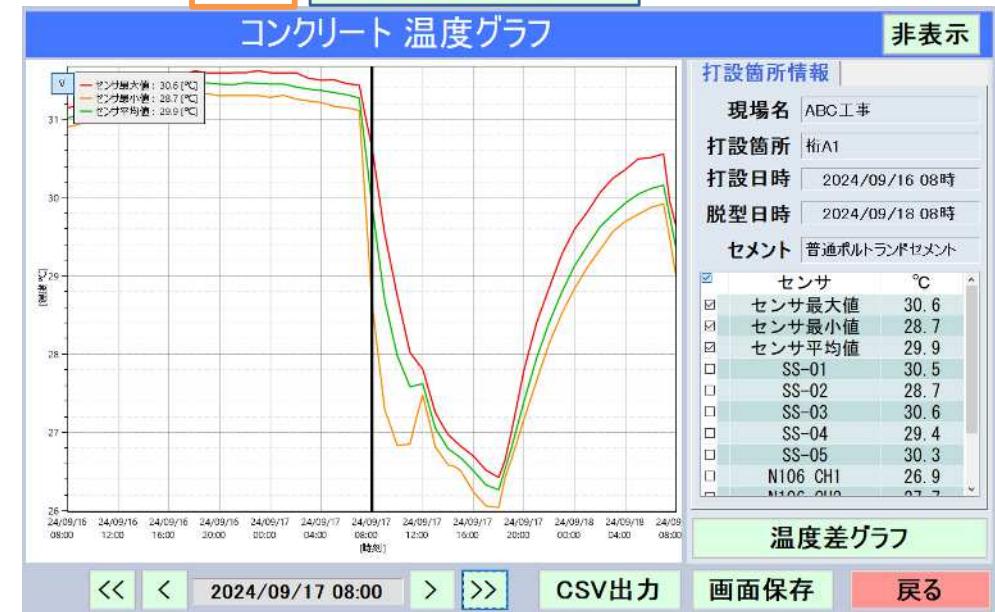
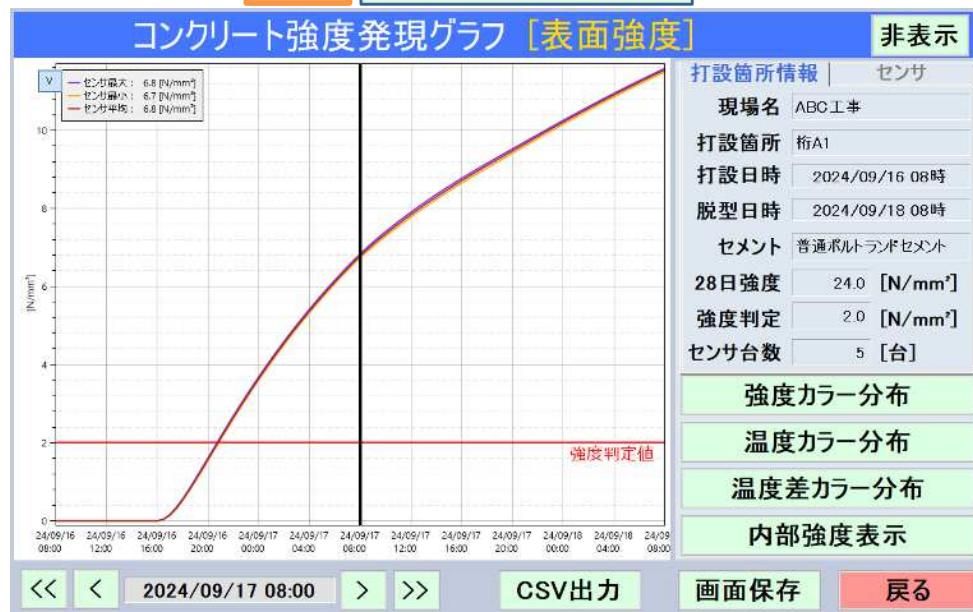


p11

強度グラフ

p14

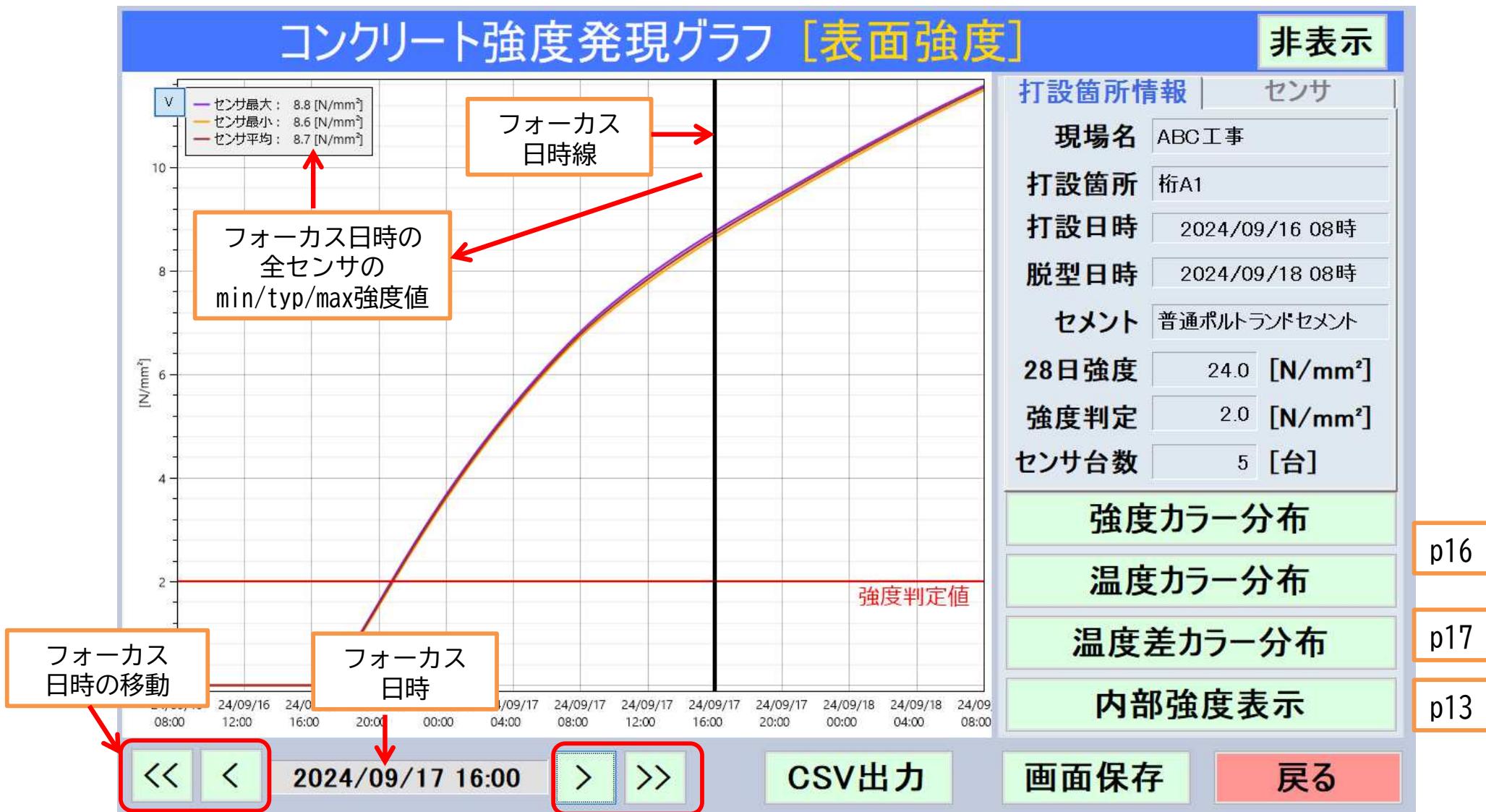
温度グラフ



5. グラフ - (2)強度グラフ

グラフ上の黒線の日時(フォーカス日時)における強度値を凡例に表示しています。

フォーカス日時は画面下の矢印(<< < > >>)で移動できます。



5. グラフ - (3)強度グラフ線の表示・非表示

[センサ]タブを選択すると、個々のセンサと強度が一覧表示されます。

チェックON/OFFにより、そのセンサのグラフ線の表示・非表示が出来ます。

The figure shows two screenshots of a software application. The first screenshot on the left displays the '打設箇所情報' (Piling Location Information) tab. It includes fields for '現場名' (Site Name: ABC工事), '打設箇所' (Piling Location: 桁A1), '打設日時' (Piling Date and Time: 2024/09/16 08時), '脱型日時' (Demolding Date and Time: 2024/09/18 08時), 'セメント' (Cement: 普通ポルトランドセメント), '28日強度' (28-day Strength: 24.0 [N/mm²]), '強度判定' (Strength Judgment: 2.0 [N/mm²]), and 'センサ台数' (Number of Sensors: 5 [台]). A red arrow points from the 'センサ' tab in this screen to the second screenshot. The second screenshot on the right displays the 'センサ' (Sensor) tab, which lists individual sensors with their maximum, minimum, and average strength values. The table has columns for 'センサ' (Sensor), 'センサ最大' (Sensor Max), 'センサ最小' (Sensor Min), 'センサ平均' (Sensor Avg), and 'N/mm²'. The data rows are: センサ最大 (Sensor Max) 8.8, センサ最小 (Sensor Min) 8.6, センサ平均 (Sensor Avg) 8.7, SS-01 8.8, SS-02 8.6, SS-03 8.8, SS-04 8.7, SS-05 8.7. A vertical column of checkboxes on the left side of the table is highlighted with a red box. An orange arrow points from this red box down to an orange-bordered callout box at the bottom. The callout box contains the text: 'チェック ON : グラフ線表示' (Check ON : Graph Line Display) and 'OFF : 非表示' (OFF : Non-Display).

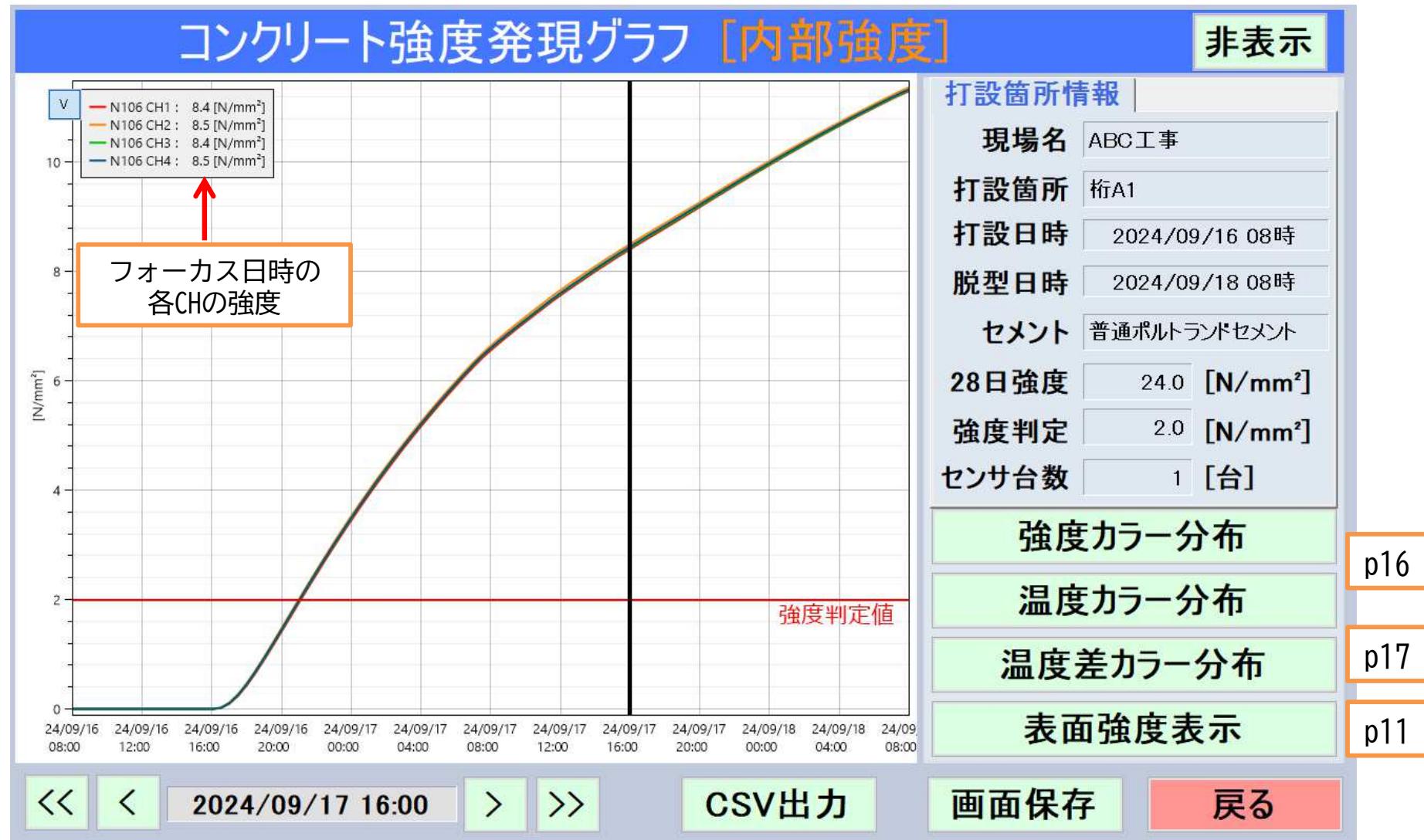
センサ	N/mm ²
センサ最大	8.8
センサ最小	8.6
センサ平均	8.7
SS-01	8.8
SS-02	8.6
SS-03	8.8
SS-04	8.7
SS-05	8.7

チェック
 ON : グラフ線表示
 OFF : 非表示

5. グラフ - (4)内部強度(オンドミール)グラフ

内部強度(オンドミール(オプション))グラフを表示します。

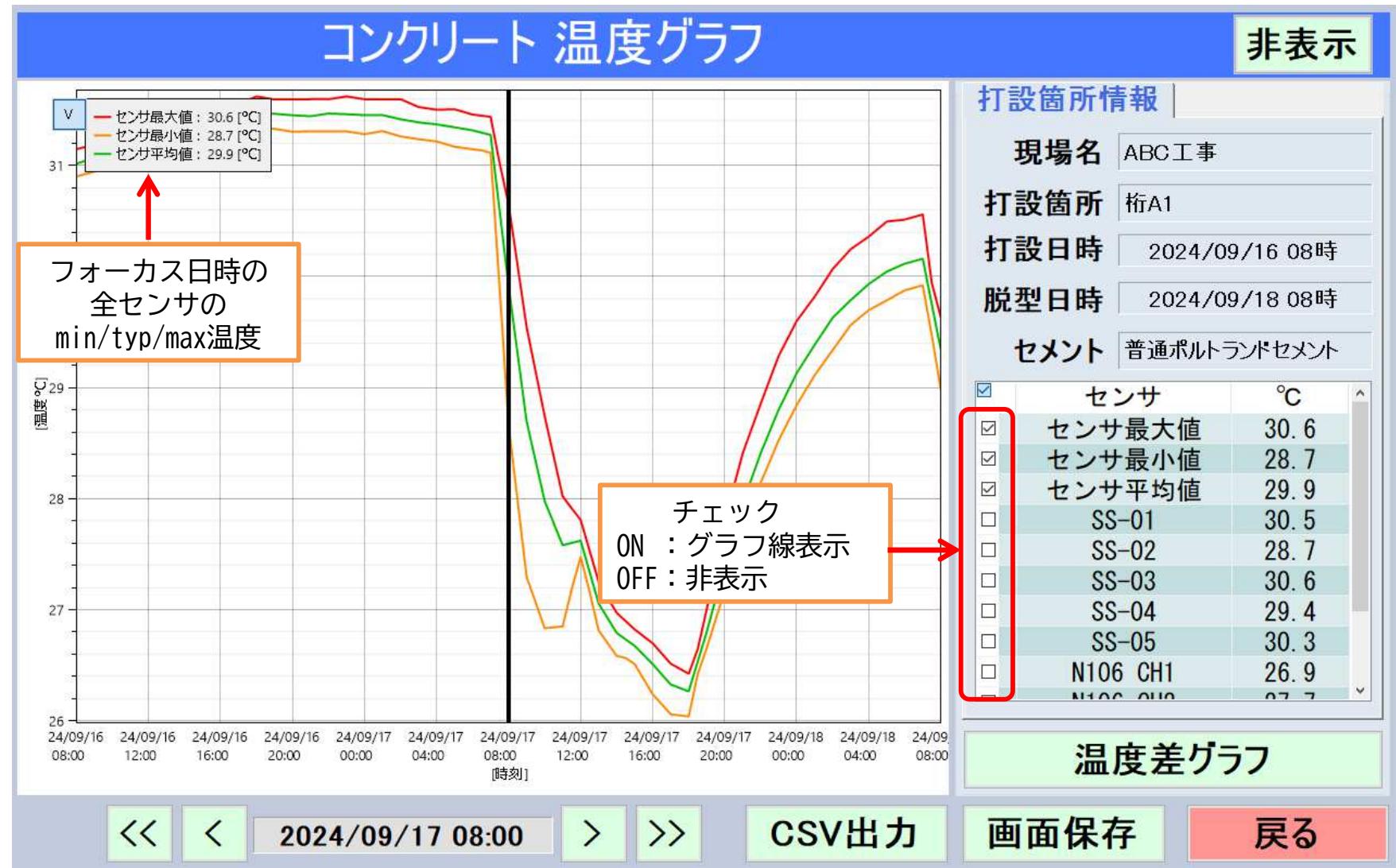
グラフの見方や操作は強度グラフ(5章(2))と同じです。



5. グラフ - (5) 温度グラフ

センサの表面温度、オンドミール(オプション)の温度グラフを表示します。

グラフの見方や操作は強度グラフ(5章(2))と同じです。

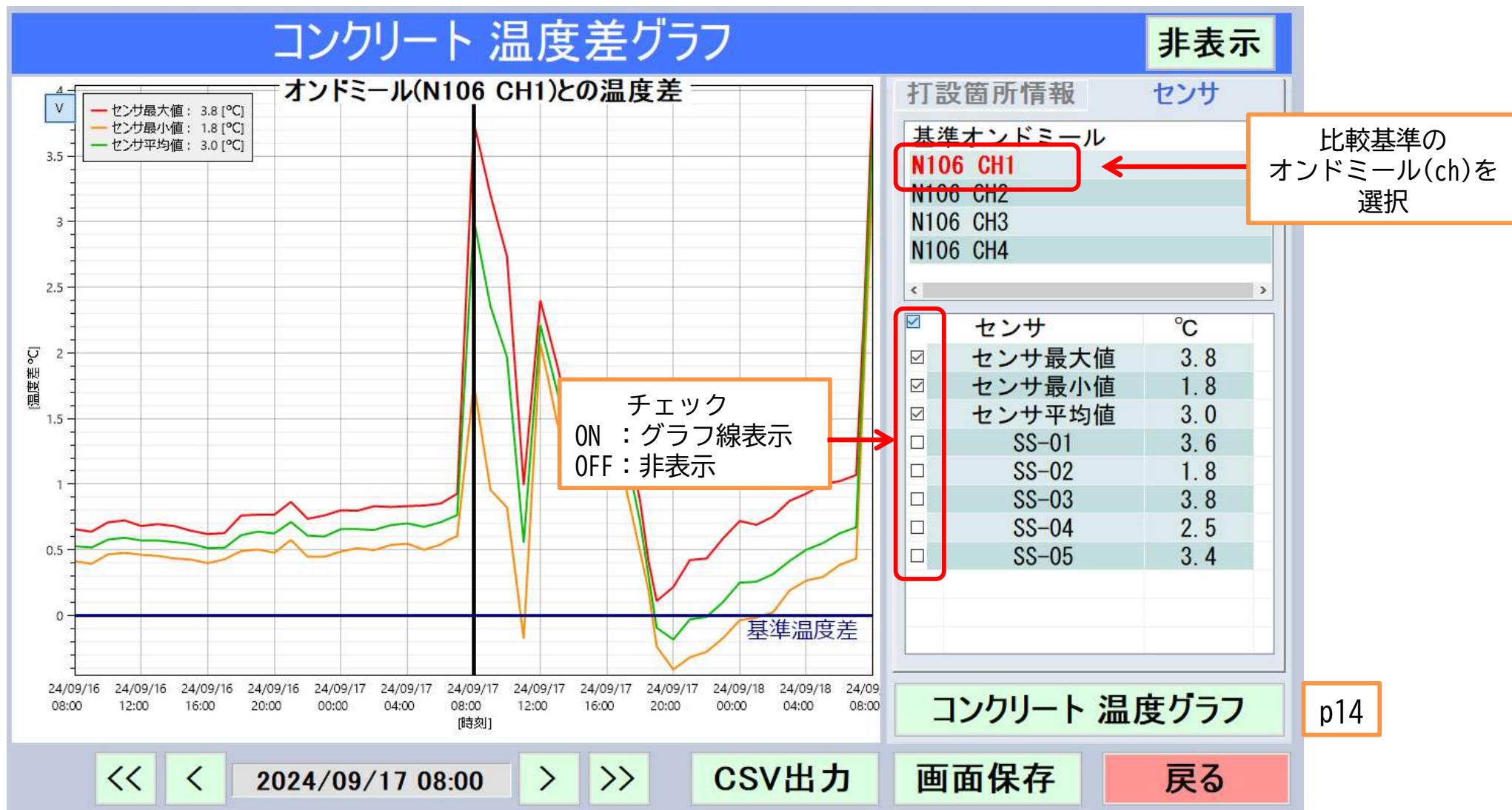


5. グラフ - (6) 温度差グラフ(オプション)

オンドミール(オプション)とセンサとの温度差をグラフ表示します。

グラフの見方や操作は表面強度グラフ(5章(2))と同じです。

温度差 = 表面温度 - 内部温度

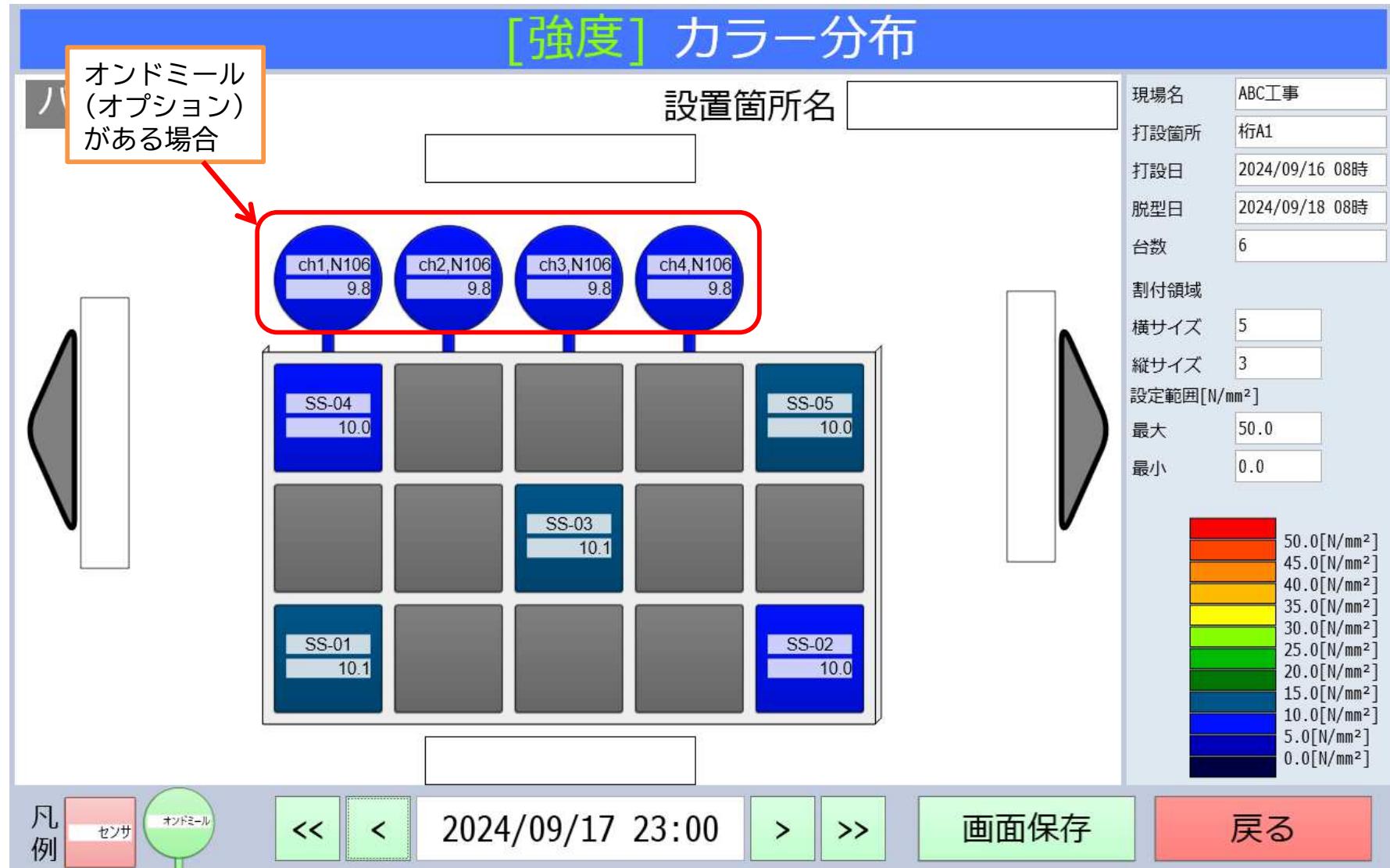


6. カラー分布 - (1)強度・温度

強度/温度をカラー分布で表示します。事前に配置登録が必要です。

フォーカス日時は画面下の矢印(<< < > >>)で移動できます。

画像は強度カラー分布です。

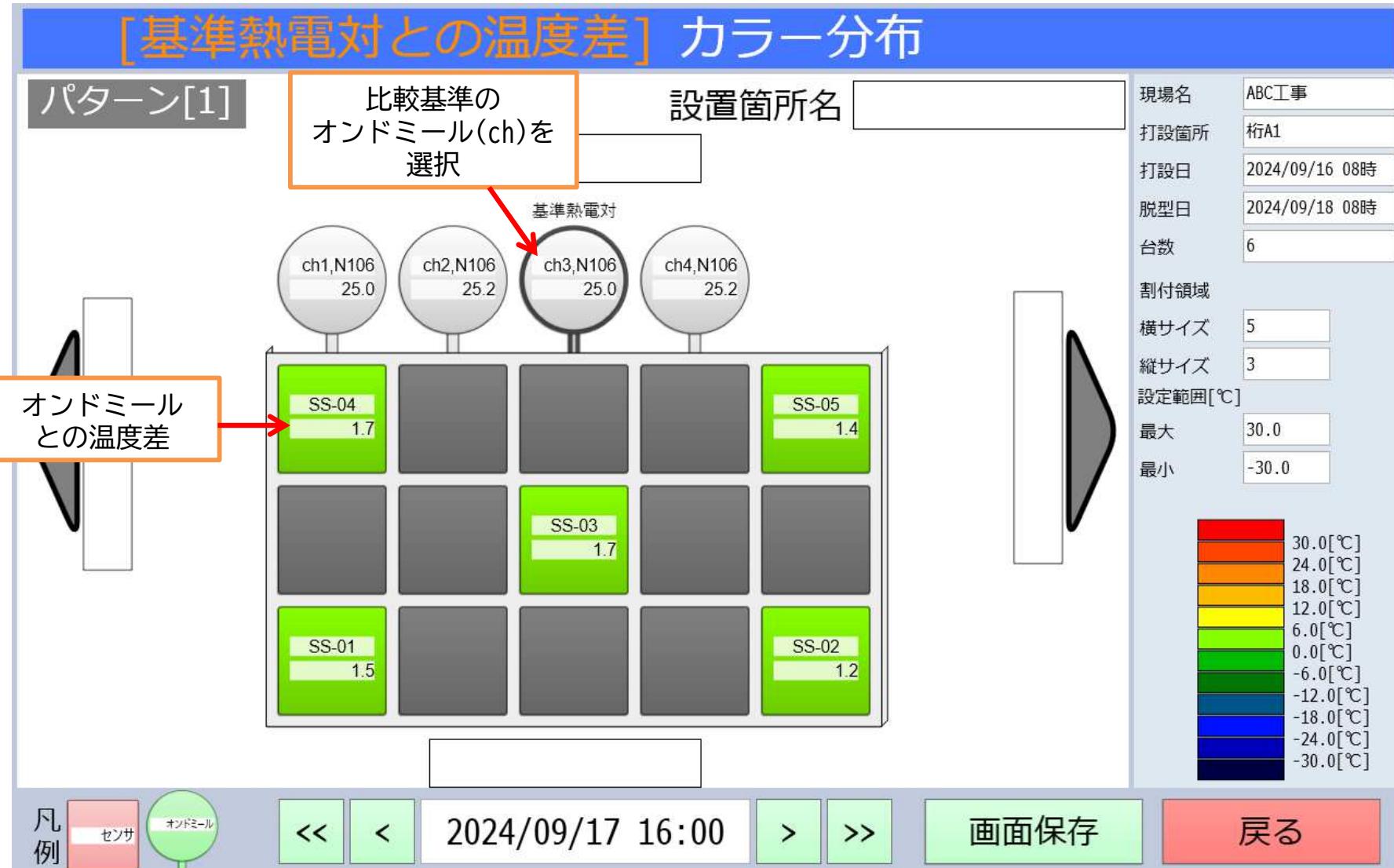


6. カラー分布 - (2) 温度差(オプション)

オンドミール(オプション)とセンサとの温度差をカラー分布で表示します。

フォーカス日時は画面下の矢印(<< < > >>)で移動できます。

温度差 = 表面温度 - 内部温度

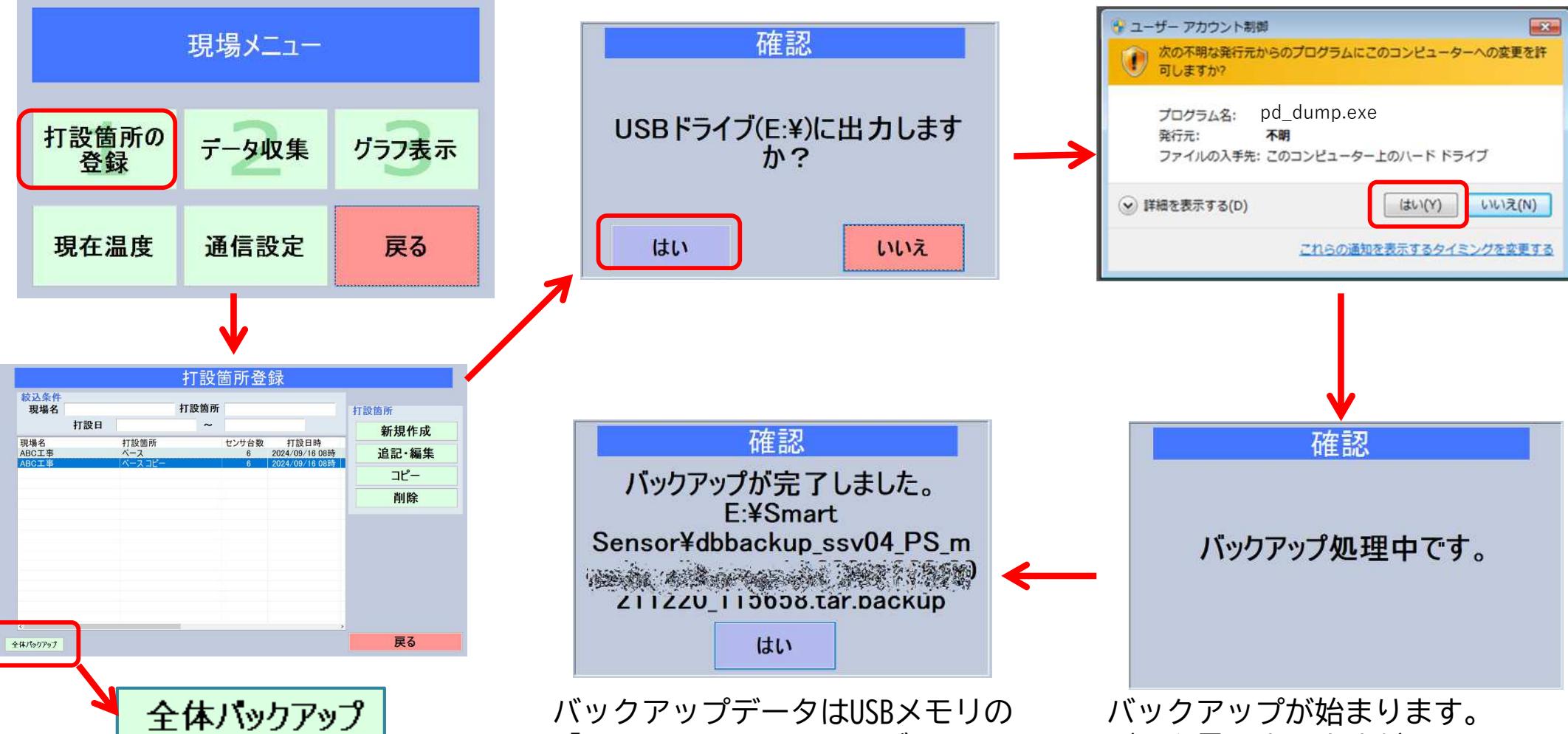


7. その他の操作 - (1)全体バックアップ

万が一の為にも、定期的にデータバックアップの実施を推奨します。

※バックアップデータは(株)JUST.WILLで復元できます。

事前にUSBメモリを挿入して下さい。



バックアップデータはUSBメモリの「Smart Sensor」フォルダに保存されます。

バックアップが始まります。
データ量によりますが
バックアップには1分程かかります。

7. その他の操作 - (2) CSV出力、画面保存

事前にUSBメモリを挿入して下さい。



グラフデータをCSV形式で保存します。

グラフ画面をスクリーンショットで保存します。

【保存先】

E:\¥ Smart Sensor ¥[{ 現場名 }]-[{ 打設箇所 }]

E:はUSBメモリのドライブです。端末やUSBメモリにより異なる場合があります。

变更履歴



〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院2丁目2-24
チサンマンション第3博多2F
Tel:092-401-1424 Fax:092-401-1425

※本書の内容に関しては予告なく改訂する事があります。